



【2021年度】 めだかの新型コロナウイルス感染防止対策について

【利用日当日のお願い】

- ・当時は家族全員の検温を行い、ご家庭内で1人でも発熱(37.5°C以上)や体調が悪い人がいる場合は、めだかをお休みして、その旨を連絡してください。
(発熱が認められた場合は、解熱後1日以上経過し、咳などの呼吸器症状が改善されるまで、通所をご遠慮ください)
- ・登園時、『健康管理シート』に起床時のお子さんと保護者の体温記録、同居家族の体調などをご記入いただきます。記入漏れのないようお願いします。
- ・起床時の検温を忘れた方はその場にて検温をお願いします。なお、37.5度以上の熱がある場合、そのままお帰りいただることになります。



【利用日以外のお願い】

- ・利用日以外でも、お子さん又はご家族に下記の症状が出た場合、その日のうちにめだかに連絡をしてください。めだかの利用について、個別にご相談させていただきます。
- ・37.5°C以上の発熱がある。(腹痛・下痢や嘔吐などの場合も同様)
- ・強いだるさ(倦怠感)がみられる。
- ・強い息苦しさ(呼吸困難)がみられる。
- ・味覚障害(においや味が分からない)等の症状がみられる。
- ・咳やくしゃみ、鼻水、咽頭痛などの風邪の症状がある。
- ・無症状でも、ご家族で新型コロナウイルスに感染者が出た場合、必ずご連絡ください。



職員の予防対策



- ・職員は朝夕に体温を測るなどの毎日の体調チェックをし、マスクを着用します。
- ・行政の指導によるモニタリング検査(PCR検査)を受けています。

利用者の予防対策



①こまめな手洗い

- ・登園直後は、必ずアルコール手指消毒をお願いします。手指につけるだけでなく、よく擦り込むようにして消毒してください。玄関や教室に置いてありますのでご利用ください。
- ・登園後、トイレの後、自由あそびの後、昼食時間の前後、外あそびから戻ったときには、手洗いを実施します。ハンドタオル、またはハンカチの持参をお願いします。
- ・咳やくしゃみ、鼻をかんだあとも必ず、手指消毒の徹底をお願いします。



②うがい

・登園後、昼食時間の前、外あそびから戻ったときに行います。



③水分補給

・こまめに水分補給をするようお願いいたします。

④マスク着用について

・保護者の方は不織布マスクを着用していただくようお願いいたします。

・2歳以上のお子さんで、どうしても感染が心配な方はマスクを着用しても構いません。

⑤その他

・健康的な生活を送るために、日頃から免疫力を高める生活をしましょう。

(栄養バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠、生活リズムを整える、など)

めだかとして取り組む予防対策



・定期的に教室の換気を行います。

・1日最低2回は、トイレや手洗い場の蛇口や扉の取っ手などを消毒いたします。

・オムツ交換やズボンの着脱用のマットは、それぞれ1枚ずつお使いいただきます。

・めだかのトイレにペーパータオルを置いてありますので、ご利用ください。

・昼食時間の前には、子ども用椅子やテーブルなどの消毒を行います。

・昼食時間では、テーブル1台につき1家族のみとし、空間を確保します。

・ふきんもテーブルごとに1枚ずつ置きます。交互に使うことがないようご注意ください。

・保護者同士の情報交換では、それぞれ1mの距離を作るなどの配慮をお願いします。

・めだか活動中の消毒(主に登園終了後や昼休み)では、アルコール消毒液を使用し、消毒します。

・降園後はアルコール消毒液やハイターなどを利用した次亜塩素酸ナトリウム消毒液を使用し、教室やおもちゃなどの消毒を行います。

・おもちゃは消毒しやすいもの、清潔が保てるものを使用するようにします。

・シーツブランコやお昼寝用のタオルケットも毎日洗濯し、交換します。



ご協力のお願い



・マチコミにて緊急のお知らせを配信することもあります。

・めだかのホームページに首相官邸や厚生労働省の注意喚起などを載せていますので、感染対策の参考にしてください。

一人ひとりのお子さん、ご家族の健康を守るために行政からの指示に従い、これからも対応してまいります。さまざまな面で、ご不便ご面倒をおかけするかもしれませんのが、引き続き、みなさまのご理解とご協力を願いいたします。